❋職業準備支援事業実施中の相談

- **状況 ／ 36 歳男性、知的障害者の F さんとの、ワークトレーニングコース 3 週目における相談室での相談。**

F さん「（イライラしながら）こんな訓練、このまま続けても就職できない。もうやめたいです（立ち上がって出て行こうとする）。」

- **応答の目標 ／ まずは気持ちを落ち着かせたい。**

あなたのセリフ

「

- **状況 ／ 26 歳女性(求職中)で統合失調症の G さんの母親との 3 回目の面接。**

母親「娘は就職したいらしいんです･･･でも本当に何をやっても不器用で･･･。あの子は私がいないと本当にダメで、何とか病気を治してやらないと･･･。」

- **応答の目標 ／ まずは母親の気持ちを受け入れ、信頼関係を築きたい。**

あなたのセリフ

「

雇用後の相談等

- **状況 ／ 従業員 20 人のリネン工場で、ジョブコーチ支援を受けて正社員になった統合失調症の H さん(30 歳男性)。ジョブコーチによる支援が修了して 6 ヶ月後、工場の事務室での社長(60 歳)との会話。**

社長「作業量はあいかわらずだね。しゃべらないし。おまけに、今日も休んでるしね。」

- **応答の目標 ／ 社長との信頼関係を維持したい。**

あなたのセリフ

「

- **状況 ／ うつ病により休職中の会社員の I さん(30 歳男性、独身)。地域センターが関わり、職場復帰を目指して事業所と調整中。5 回目のリハビリ出社の翌日の来所相談。**

I さん「(嘆くように) やっぱり、一旦会社をやめて、しばらく家で静かにしていた方がいいと思うんです。会社にも迷惑かけてるし･･･。」

- **応答の目標 ／ 改めて職場復帰を目指してほしい。もう少し粘ってほしい。**

あなたのセリフ

「

状況 ／ 食品加工工場の正社員になって2ヶ月が経過し欠席なしの自閉症者Jさん(20歳)への職場適応指導。Jさんと一緒に働くパートタイマー(50歳女性)との職場での初回の対話。

女性「（厳しい口調で）何しろ、Jさんは一つのことしかできないから、ほとんど私が代わりにやっています。何だか、割りが合わないわ。」

応答の目標 ／ この女性にキーパーソンになってほしい。信頼関係を築きたい。

あなたのセリフ

「

状況 ／ 営業職(正社員)として業務中の交通事故で受傷、契約社員の事務員として先月復帰したばかりの高次脳機能障害者のKさん(27歳男性)との3回目の面接。地域センターは復帰後初めて関わり始めた。Kさんは、反応の遅さや注意障害を職場の上司に理解されず、書類の見落としについて繰り返し叱責されてしまった。

Kさん「書類ミスは、私が気を抜いたせいだと言うのです。とりあえず会社をやめて、行くところを探したい･･･なんて思ってしまうんです。どこか無いですか、良い所。」

応答の目標 ／ 事業所への助言･援助を始める前に、本人との信頼関係を築きたい。

あなたのセリフ

「

※ その他、職業リハビリテーション専門家として、クライエント、家族、事業主、関係機関とのコミュニケーションのあり方に関するご自身のお考えや、この調査にご協力頂いてお気づきの点等を、以下の欄へご記入頂けますと幸いです。今後の研究業務への貴重なご意見とさせて頂きます。

ご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。